

ザ・就職

就職内定者インタビュー

すでに鹿児島空港のグランドスタッフに就職が決まった英語科2年志風梨沙さん(鹿児島県立川辺高等学校出身)に話を伺いました。



茶道大会の時の志風梨沙さん

履歴書用の写真

Q1 何故グランドスタッフになりたいと思ったのですか?

A 私は、下から見上げる青い空と飛行機が大好きです。そして小さな頃から空港を訪れる機会が多く、外とは違う何か現実離れた空港の雰囲気や青いカラーのグランドスタッフの制服や笑顔に憧れ興味を持ちました。

Q2 どのような就職活動をしましたか?

A とにかく自己分析を充分に行い、常にいろいろなことを考えて自分の考えをしっかりとさせるようにしました。自分の性格や夢などがはっきりすれば志望動機できちんと表現できると思ったからです。企業研究については、インターネットでどういった企業理念なのかを調べたり、新聞を読んだり、特に航空関係の記事についてはスクラップしてまとめ業界の動きに注意を払っていました。試験対策は、毎日コツコツやるのが大切です。同じ問題集を何回かやってマスターした方が良いでしょう。面接練習では、最初のうちは目が泳いだり、言葉につまったりしましたが練習を重ねるうちに慣れてきました。実際の試験を受けて面接を体験するのもいいと思います。数社受験して雰囲気に慣れるようにしました。そして面接で一番大事なことは、「自分の言葉で話すことが正解だ」という自信を持って話すことがとても大切なことだと思います。私は就職活動を通して、夢を叶えるためには自分の限界の数倍の努力が必要なことや、「努力をすれば絶対に夢は叶う」ということを学びました。

Q3 後輩にひと言

A 就職活動中にはいろいろな事で悩むことも多いかと思いますが、どんな時でも憧れの仕事に対する意識を高めておくことを忘れないでください。そして「努力をすれば夢は叶う」という事を信じてください。特にサービス業界志望の方は「サービスとは何か?」「自分にできることは何か?」ということに常に頭において欲しいと思います。そして皆さんも絶対に笑顔を忘れずに最後まで諦めないで頑張ってください。最後になりますが、今回の内定をいただくにあたり、お世話になった諸先生方や友人の皆様へ心より御礼申し上げます。ありがとうございました。

入試情報

今年度から導入したAO入試。これまでの合格者の特徴は大きく3つあるようです。①本学入学に対して明確な目的を持っている、または、持とうと努力している。②コミュニケーション能力に優れている、または、能力を身につけようと努力している。③自己PRが上手にできる、または、上手になろうと努力している。ただし、本学は茶道を必須とするなどホスピタリティを大切にしていますので、特に②のコミュニケーション能力は重要です。相手に伝えるだけでなく、相手の伝えようとするをよく聴くことが基本であることに注意が必要です。これらの特徴は、就職活動のみならず、社会人として生活するのに必要な能力でもあり、AO入試の機会を利用して学んで頂けると期待しています。AO入試は全学科エントリー受付中です。

入学試験日程 一般学力入試Ⅰ・Ⅱ期は本学に加え、沖縄を含む九州各県9つの入試会場を準備しています。ご都合のよい会場を選択してください。詳しくは本学入試募集センターまでお問い合わせください。

入試区分	出願期間	試験科目	試験会場	試験日	合格発表
AO入試(専願)	食物科 英語科	【全学科共通】 ◎面談 ◎書類選考 ・アピールシート・調査書	本学および 本学が指定する場所	随時設定	出願受付後 10日以内
	保育学科	【保育学科】 ◎面談 ◎グループ討議 ◎感想文		2/26(火)	
一般入試Ⅰ期 (学内併願可)	食物科 英語科	1科目受験 国語(現代文のみ)または英語Ⅰ	本学・長崎市・佐賀市 福岡市・北九州市 熊本市・大分市・宮崎市 鹿児島市・那覇市	2/2(土)	2/8(金)
	保育学科				
一般入試Ⅱ期 (学内併願可)	食物科 英語科	1科目受験 国語(現代文のみ)または英語Ⅰ	本学・長崎市・佐賀市 福岡市・北九州市 熊本市・大分市・宮崎市 鹿児島市・那覇市	3/11(火)	3/15(土)
	保育学科				
3月入試 (学内併願可)	3/10(月) ~3/17(月) ※消印有効	◎面談 ◎書類選考 ・志望理由書・調査書	本学	3/21(金)	3/24(月)

長崎短期大学

食物科 調理コース・製菓コース
 保育学科 専攻科福祉専攻 英語科
 〒858-0925 長崎県佐世保市椎木町600 FAX0956-47-5596
 入試募集センター TEL0956-47-5566 nyushi@njc.ac.jp

長崎短期大学



NAGASAKI JUNIOR COLLEGE NEWS LETTER

第31回 長崎短期大学 茶道大会

本学の学生は全員が週に1コマ茶道文化の授業を受けています。昨年度本学の茶道教育が、短期大学の優れた教養教育の取り組み事例として、文部科学省の推進する「特色ある教育支援プログラム」(特色GP)に採択されたことは、大きな励みとなっています。茶道を通じた国際交流の輪も広がり、茶道交流12年目の韓国釜山女子大学の韓国茶席に加え、新たに中国廈門大学嘉庚学院の教員と学生による中国茶芸の席も増えました。今回31回を数える茶道大会は、12月9日佐世保玉屋8階に濃茶9席、7階に点心席と中国茶芸、富士国際ホテル1階に立礼12席、2階に韓国茶席を設けました。短大生全員が役割を持ち、それぞれの持ち場で役割を果たしていました。舞台でお点前をした学生は、大勢のお客様を前に緊張しながらも、お客様からの「結構でした。」の一声に笑みも見え、感激している様子でした。今年は、高校生以下は無料としたことで、お母さんに連れられた小学生の姿もありました。地域の方々や茶道関係者、卒業生や在学生の保護者など、千人以上のお客様にお茶を楽しんでいただきました。相手を思いやるお茶の心が、広がりを見せた一日でした。



茶道大会 お庭紹介

露地 口上
 竹林の前に市松模様の庭を作りました。昭和初期の火鉢に鉄瓶、献上唐津のぐい呑みを添え 待合としお客様へのおもてなしの気持ちを表わしています。また 学生たちの純真な茶道への想いを、京友禅の折り紙になぞらえております。



濃茶席



立礼席



韓国席



中国茶芸



第22回 白蝶祭が開催されました。(10月27・28日)

27日は、お笑いの東京03とハマカーンの2組を招いて、コントと漫才を楽しみ、最後はサイン色紙の権利を賭けてのジャンケン大会で盛り上がりました。28日は、隣接する附属高校の文化祭と同日開催となり、多くのお客様に学園祭を楽しんでいただきました。

タレントと学園祭実行委員サポーターの記念写真

HAKUCHOUSAI

英語科



*ハロウィンパーティー

10月30日に佐世保米軍基地の招待で、ベース内でのハロウィンパーティーに参加しました。仮装コンテストで参加者はみんな、思い思いの仮装で参加しました。そのほか、ポーリングをしたり、ハロウィンのジャコランタン(かぼちゃのランタン)コンテストやパイ早食いコンテストなどベースの人たちと一緒に大いに盛り上がりました。



ネイティブの先生に教わりながら一生懸命ジャコランタンを作りました。



パイ早食いコンテストの優勝は田上真君でした。



仮装コンテスト優勝は、中村麻寿美さん青木菜美さんのSweet Little Devilsでした。

*KINGスクールとの茶道交流会

11月1日、長崎短期大学不文軒にて、KINGスクールの生徒さんと茶道交流会を行いました。日本人から直接日本文化を学べる機会として、ゲストの皆さんも大変興味深く、そして楽しんでいました。英語科の学生も日ごろの英会話の勉強を活かした、本当のコミュニケーションのできる意義深いものに成りました。



*長崎研修旅行

英語科異文化交流課程に在学する1年の留学生が長崎見学に行ってきました。日本国内の観光と同時に、中華街などにも立ち寄り日本国内の故郷を満喫してきました。

異文化交流課程1年「林暁榕」さんのコメント

「12月4日長崎市見学へ行きました。長崎原爆資料館に行って、今現在、私たちが平和な世界に生きて、とても幸せだということを感じました。次に中華街に行きました。そこには中国の建物、食べ物などがあり、中国からの留学生である私には、故郷に帰ったような感じでした。私は福建省の出身ですので、日本に自分の故郷の物があることに感動しました。」



*クリスマスパーティー

1年生は12月20日に佐世保米軍基地内の「ハーバービューレストラン」で、2年生は21日～22日にハウステンボス内「レンブラントホール」でクリスマスパーティーを行いました。ベース内はアメリカで、普段気軽に入ることは出来ないのですが、特別に許可をいただいて行って来ました。ハウステンボスでのクリスマスパーティーではパーティーの後はハウステンボスに宿泊しました。どちらのパーティーもみんな普段とは違う素敵な衣装で楽しむことができました。



クリスマスパーティーinベース



クリスマスパーティーinハウステンボス

食物科



*製菓講習会

昨年度から始まった高校生を対象とした製菓講習会が、今年度予定していた5回を無事終了しました。4回目(9/29)はソフトフランス&ピザを、5回目(11/24)はフルーツデコレーションケーキを作りました。初めておこなったパンの講座では、生地作りから手作業でした。捏ねる作業はとても力が必要で、少し汗ばみながらの作業でしたが生地も発酵し、上手く焼き上げることが出来ました。この生地で作った焼きたてのピザを皆で食べました。当日は、多くの高校生が参加され、担当した2年生は緊張した面持ちでしたが楽しく指導できたようです。この経験を通してお菓子作りの輪が広がることを期待しています。



ソフトフランスパンとピザ



実演する短大生

*クリスマスケーキ

製菓コース1年生は12月12日にクリスマスケーキを作りました。オリジナルのケーキを作るということで、学生達は数週間前からアイデアを考えてきました。実習では、普段の授業以上(?)に真剣に取り組んでいる姿が見られました。思い思いのものが作れたようで、個性あふれる作品に仕上がりました。実習室は一足早いクリスマスを迎えました。



完成したケーキ

保育学科



*介護福祉士を目指し8名の学生が実習終了

専攻科福祉専攻の学生たちが1ヶ月にわたる特別養護老人ホームや身体障害者療護施設での実習を終えました。長い実習を通じて自分たちへの夢へまた一歩近づきました。専攻科福祉専攻は、保育学科を卒業した学生が、介護福祉士の資格を1年間で取得できるコースです。1月26日と3月に入学試験がありますので保育士だけでなく介護のエキスパートを目指す学生はぜひチャレンジしてください。

専攻科福祉専攻

杉山 佑貴君

利用者とのコミュニケーションから始まり、介護技術の習得、技術を応用しての介護計画の立案・実践というような順序で実習を行ってきました。実習では、利用者一人一人により、介助の違いがあることや、介助者、利用者双方に負担の少ない介助の大切さなどを自分の身をもって学ぶことができました。また、技術のみならず、人を知る大切さ、人と触れ合いコミュニケーションを図る楽しさなど、利用者と交流することの面白さを私は感じることができました。苦しいこと、辛いことに直面することも多々ありましたが、それ以上に自分の成長を一段も二段も感じる事ができ、とても貴重な経験になりました。



特別養護老人ホームでの実習風景

*白蝶祭のびのびワークショップ

学園祭当日、1階の合同講義室において保育学科2年生が造形ワークショップを行いました。10時の開場とともに、次々と子ども達が訪れ、学生と一緒に絵書きや工作を楽しんでくれました。かざぐるま、絵手紙、動くおもちゃ、おさかなプール、スタンプあそび、トーマスポール、どのコーナーも人気で子ども達の明るい笑い声であふれていました。学生達は、少しずつ保護者の方々ともおしゃべりを始め、子育てについてや家庭の子どもの様子などを知る機会にもなったようです。



のびのびワークショップ

1月19日の「のびのびワークショップ」のお知らせ

1月19日(土) 13時30分より九州文化学園幼稚園(佐世保市上町)にて『ペープサート人形劇』の上演を行います。今回の演目は「ねずみのよめいり」「ピノキオ」「しらゆきひめ」「十二支」「三びきのやぎのがらがらどん」「かさじぞう」の6つです。どれも保育学科2年生が工夫をこらした力作です。入場無料ですので、たくさんのご来場をお待ちしています。



*音楽と動きのタベ

毎年恒例の保育学科の「音楽と動きのタベ」が1月22日、コミュニティーセンターにて開催されました。思わず、体を揺らしたくなるようなピアノの連弾で幕が開き、オペレッタ、ダンス、マーチングの3クラブの演技、そして今年は幕間に幼児体操・手遊び・ブラックシアターが登場し、子どもたちはドキドキ・わくわくの連続でした。オペレッタ部は、ミュージカル「不思議の国のアリス～2007～」を演じ、歌・ダンス・演技で子ども達を魅了しました。楽しさ、面白さにあふれるステージでした。ダンス部は、「STAR」というテーマで6種類のダンスを披露しました。幼児体操では、部員お手製の衣装に身を包んだかわいい子どもたちが学生と一緒に笑顔でステージに上がり、会場をわかせてくれました。「力」「出逢い」の創作ダンスも見事でした。マーチング部の第1部はディズニークの軽快なメロディーによってディズニーランドの音楽めぐり。子どもたちも知っている音楽に口ずさみながら聴いていました。第2部では「知られざる英雄『ロレンス』」を演奏しました。平日にもかかわらず、たくさんの方々にご来場いただき、大盛況のうちに幕を閉じました。



オペレッタ部



ダンス部



マーチング部



幕間の幼児体操

*食品衛生学実験～川棚食肉検査所の巻～

食物科2年生は、11月2日に食品衛生学実験の授業の一環として、川棚にある食肉検査所に行ってきました。そこでは、豚が牧場から搬入される場所から、製品になるまでの工程を見学することができました。時間上、見学したのは一部でしたが、衛生管理の厳しさを実感し、また、ソーセージ作りの実習もあり、出来立てのソーセージを味わった学生達は満面の笑みでした。食の安全性・品質管理が問題となっている今日、学生にもよい勉強になったと思います。



ソーセージ作りの様子

*e-キッチンで真空調理

調理コース2年生は、11月14日に諫早にある九州電力eキッチンスタジオへ、真空調理法の勉強へ行ってきました。そこでは、最先端の真空調理器具を駆使し、様々な料理のデモンストレーションを見学しました。真空調理法を初めて見る学生も多く、学校の授業では見ることが出来ない熱心さがありました。これからの厨房を担う学生たちには、良い体験ができたようです。



真空調理の実演